

登録番号 事業所名	取組の感想
第19-0003号 (株)ワイ・ケー電子	<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷低減活動として、低公害車の導入を進めて省エネルギー化の成果を上げる事が出来ました。 ・製品の開発・設計における環境配慮として、お客様から製品の環境負荷に関するデータ提供依頼に対応して協力する事が出来ました。 ・ISO14001:2015環境マネジメントシステムの運用により、新設備（NC穴明け機）を導入して省エネの成果を上げる事が出来ました。また、品質も向上した事により、資材及び廃材の削減ができました。
第19-0005号 (株)横浜製作所	<p>平成30年度の電気の使用量の削減、廃棄物の排出費の削減については、前年度より使用量、排出量ともに減少いたしました。工場内灯光器のLED化も進めております。</p> <p>また、毎月の地域清掃も継続しておこなっています。</p> <p>引き続き従業員一人ひとりの環境意識を向上し、環境負荷の低減をめざし活動してまいります。</p>
第19-0007号 (株)加藤工務店	<p>昨年度に引き続き現場（建築）、事務所より出るゴミの分別、低減化に努めました。</p> <p>新築現場においては、エコな商品を建材・住宅設備として採用する様に努めています。</p> <p>また新築だけでなく、老朽化した建物の躯体を強度化も含めたりリフォーム・リノベーションも積極的に推進し、環境意識の高いお客様も増えています。</p>
第19-0008号 (株)ラテン大和	<p>様々なエネルギーの使用を削減するべく工夫してきたが、数字上の比較が出来ていないので、感覚のみで実際の結果が把握出来ていない。</p> <p>常に把握しながら行動出来る様に、社内に進捗状況を貼り出す事を考えている。</p>
第20-0002号 (株)メイコー	<p>昨年度、工程別・部署別の分別見本を作成したが、未だ浸透しきれていない部分があり、今年度も引き続きプラスチックごみの分別を徹底するよう取り組みました。</p> <p>また、昨年度に引き続き照明の一部LED化を進めることが出来ました。</p> <p>今後の課題としては、プラごみを如何に削減していくか、そして出てしまったプラごみの分別をどう徹底していくか、ということだと考えています。更に環境負荷の低減に努めて行きたいと思えます。</p>
第20-0006号 (株)山勝	<p>当社は経費削減の意味合いも含め、使用エネルギーの削減を恒常的に取り組んでいる。</p> <p>今回は電気使用量および燃料使用量ともに「削減」の結果となったが工場建直しのために工場が不稼動であったり、運転職の採用難に伴うトラックの不稼動であったり、他力本願の結果は否めない。ただし、社員の経費削減意識や省エネ意識は高まっているものと判断している。</p>
第20-0007号 (株)栄和産業	<p>平成30年度は、全工場内の蛍光灯をLEDに入れ替えました。LEDにすることによって工場内が明るくなり、点灯消灯が素早くできるので節電にもなり、LEDは小型で長寿命なため廃棄物を減らせることや、蛍光灯のように水銀などの有害物質を使っていないため環境保全にとっても有効になりましたので今年度も環境改善活動に社員全員で考え見直し取り組んで行きたいと思えます。</p>

<p>第20-0008号 (株)タズミ</p>	<p>平成30年度も継続して、焼却ゴミの中からの燃料化を推進し、自治体からの一般廃棄物・産業廃棄物や食品系製造事業所からの産業廃棄物等の燃料化を推進しました。結果、12,879トン再生固形燃料として販売し利用されました。</p> <p>また、環境負荷低減（地球温暖化防止対策等）の取り組みとしては、経年・老朽車両の最新モデルへの切り替え、エコドライブやエコ操作は継続的に実施し効果を維持するとともに、工場部門では設備保全や原料バランス調整の工夫等で、生産性を維持、使用した電力や水は増産により総量は増えたものの、原単位では維持・低減を図り効率的に運用することができました。</p> <p>さらに、事務用什器類の更新や備品の購入については、環境負荷の少ない製品（グリーン購入品など）の購入の拡大に継続して努めることが出来ました。</p>
<p>第20-0009号 (株)デザインルーム</p>	<p>回収ボックスを設置した事で、作業場等がかたずいた。 カタログ等をまとめてリサイクルに持っていったので、紙ごみが減った。</p>
<p>第21-0001号 (株)KYOEI</p>	<p>今まで取り組んできた事が習慣化されているように見受けられます。 一人ひとりが「もう少し使える」「1箇所点けたら1箇所を消す」「他の事にも使える」など自然にできるようになっています。 今後入ってくる人達にも、自然と身につけてもらえるよう今まで通り取り組んでいきます。</p>
<p>第22-0001号 (株)紺野企業</p>	<p>今般、行なった取組として、蛍光灯からLEDに事務所内を変更しました。また、例年どおり敷地内の緑化にゴーヤとサンパチェンスと一緒に植えるグリーンカーテンにより、さらなるCO2削減を行なったことと新たに花壇を造ったこと、継続的施設として機会選別施設に重点対照とし、金属くず（スチール缶、アルミ缶）、PETボトル、ガラス瓶等の選別を開始しました。カーボンオフセットも導入し受入れ廃棄物に対してオフセット（相殺）していくことを採用しております。</p> <p>当事業所では、継続的に行なわれているエコアクション21の環境活動の中で主に燃料使用量の削減や工場設備の電気使用量の削減、エアコン使用の際の温度設定並びに排出抑制のための紙の使用量の抑制に取り組んでまいりました。</p> <p>燃料使用量に関しては、車両の増加に伴う低公害車、低燃費車の導入を行い、ガソリン使用量の削減に努めてまいりました。工場設備の工場、倉庫の増設に伴い電気使用量を削減するためスマートメーターの導入と第一工場動力プレス機の入替えを行なうこと使用電気の削減計画予定。ミスと噴霧器を導入し周囲の気温を低減する取組、使用料の把握とともに削減を継続的に行っています。紙の使用量の排出抑制をするために使用済みの用紙の裏紙使用。両面印刷の徹底を継続的に行なっています。</p>
<p>第22-0002号 横浜乳業(株)</p>	<p>ISO14001の活動を通じて、各種エネルギー、廃棄物の削減に取り組んでまいりました。</p> <p>エネルギーに関しては電気は増加傾向であったものの、燃料（都市ガス）は削減、コージェネレーションシステムの運転管理や、ボイラーの機器更新の効果がでております。廃棄物に関しては、廃棄物コンテナ周辺に監視カメラを取付けており、分別を徹底させております。</p>
<p>第22-0003号 (株)川崎製作所</p>	<p>エコアクション21の認証取得から今年で10年を迎え、会社全体で環境に対する意識が定着できており、今後も継続してまいります。「エコっと21」の登録により、地元企業として地域に環境面でも貢献できる様、継続して努力してまいります。</p>

<p>第24-0001号 トピー工業(株)</p>	<p>私たちは、悪臭・騒音・振動等の法規制値を遵守すると共に環境配慮製品の開発や製造技術に取り組んでおります。また製造に伴う燃料（作動油、加工油）の削減に向けた活動も進めており、省エネルギー化では顕著な実績をあげることができました。令和元年度も設計・生産技術パフォーマンスの向上を目標に品質、生産性の改善、省資源化、廃棄物の削減の活動に注力して参ります。</p>
<p>第24-0004号 （株）あやせ電気</p>	<p>今回は、従来以上に環境意識を持って取り組みました。 特に雨水の利用を積極的に行ないました。</p>
<p>第24-0005号 （有）中電社</p>	<p>平成29年度より継続して平成30年度も『資源循環・有効利用』を重点課題として取り組みました。 廃棄物の排出抑制とリサイクルに注力し、工場現場で発生した廃棄物の資源化率向上を推進しています。 今後も環境負荷の低減に向けた日々の努力を継続して参ります。</p>
<p>第24-0006号 （株）かなしんオフセット</p>	<p>コピー用紙の使用量について、平成30年4月から社内すべての使用量調査を実施し、翌年の目標値の参考としました。引き続き各部署で環境負荷の低減を行ないます。</p>
<p>第25-0001号 武田商事(株)</p>	<p>今年度は、車両の入替えの機会が多くハイブリッド車、低公害・アイドリングストップ車等を導入することが出来た。 その他の設備でも、環境負荷の低減を目標に順次導入していきたい。</p>
<p>第25-0002号 秋本食品(株)</p>	<p>当社は、食品製造会社のため食の安全を守る国際標準「HACCP」の義務化（2020年）に向け、更なる食品の安全・安心の向上に取り組んでおります。従いまして、ISO14001の認証を10年以上継続してまいりましたが、一定の成果並びに従業員個々の意識も環境への配慮が浸透したことから、ISO14001の認証を返上いたしました。社内的に環境負荷の低減に取り組んでおります。</p>
<p>第25-0003号 （株）高座豚手造りハム</p>	<p>従業員が、環境意識をもち取り組むことができた。しかし、設備面・事業面から難しいことも多いがこれからも出来ることに地道に取り組んで行きたい。</p>
<p>第25-0004号 （有）パレ・ド・モンパル</p>	<p>これからもごみが増え続けると思います。きれいな地球を保つ為にも小さな事から自分に出来る事を努力していきたいです。</p>
<p>第26-0006号 明電ケミカル(株)相模事業所</p>	<p>社用車を省エネルギータイプ（ECO）にし、環境に配慮したエネルギー・廃棄物の削減に従業員の意識が向上してきました。</p>
<p>第26-0007号 （株）アサヒコ</p>	<p>目標を掲げる事で個々の意識を高め積極的に取り組む事が出来たと思います。 照明器具はLEDに移行中。更にエリアごとの人感センサー設置等適性管理に努めます。 今年度はリサイクルに力を入れ、目標の達成に向け環境にやさしい企業へと努めて行きます。</p>
<p>第26-0008号 東ソー(株)東京研究センター</p>	<p>従来より、廃棄物の排出抑制・リサイクル・適正処理や、省エネ機器の導入を進めるなど、環境負荷低減に努めております。本年度も、照明器具のLED化、省エネルギー型空調設備の導入など、CO2排出量の削減に努めましたが、従業員増加による機器使用、猛暑による電気使用量の増加のため、エネルギー原単位は約4%減したものの、CO2排出量は約2%増加しました。今後も継続して環境に配慮した取り組みを一層努めていきます。</p>

<p>第26-0009号 日本蛍光化学(株)</p>	<p>従来より取り組んでいた内容でしたが、改めて環境への配慮を確認することができました。 今後は新たな目標を追加できるよう努めてまいります。</p>
<p>第26-0010号 東急リネンサプライ(株)相模工場</p>	<p>社員全員が、常に環境意識を持って取り組むことができました。 取り組み内容は少なかったかもしれませんが、できることから取り組むように心がけています。 今後も環境負荷低減、環境の向上に努めていきます。</p>
<p>第29-0002号 神奈川日産自動車</p>	<p>社員全員で意識して取り組み、リサイクル部品で対応出来る物に低減した。</p>
<p>第30-0001号 (株)ニチゲン</p>	<p>作業ロスやミスを減少させる事により材料などのムダを無くすことが環境保全の推進につながっていくと思います。今後は人為的環境保全の意識と共に設備の面での環境保全につながるものに変更していきたいと思います。</p>

登録番号 事業所名	種別内容	目標内容	取組内容	取組結果
第19-0003号 ㈱ワイ・ケー電子	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	クリーンエネルギーカーや燃費基準達成車への代替を進める。	1台導入(割合50%)
	製品の開発・設計等における環境配慮	製品(プライベートブランド商品を含む)に係る製品アセスメント(評価)等を実施する。	外部から製品の環境負荷に関するデータの提供依頼があったときに協力する。	RoHS 10物質調査20件 紛争鉱物調査9件 その他21件
	地球温暖化防止対策等	省エネ設備等を採用又は改修する。	環境マネジメントシステムを導入する。	2013年にISO14001:2004認証取得、2017年にISO14001:2015認証取得 環境マネジメントシステムの運用から新設備を導入した結果、省エネに貢献することが出来た。
第19-0005号 ㈱横浜製作所	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置するなどにより、ごみの分別を徹底する。	大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する	食べ残しや食品の残り滓は可能な限りコンポスト化(堆肥化)して利用する。	大変良くできた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙等の紙類について再生紙や環境に配慮した製品への転換を進める。	大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	電気の使用量を把握し、削減する。	大変良くできた
第19-0007号 ㈱加藤工務店	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、プラスチック、トナーカートリッジ、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置する等、ごみの分別とリサイクルを進める。	大変良くできた
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	建設物、構築物の環境への影響を予防するための方策を講じる。	老朽化に関する診断、長寿命化を行う。	できた
第19-0008号 ㈱ラテン大和	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品や素材を使用し、廃棄物を削減する。	できた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレトーパー等に再生紙を使用する。	再生紙の使用率:100%
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	エコマーク商品等、環境負荷の少ない製品を優先的に購入する。	物品購入におけるエコマーク等商品の購入率:60%
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	クリーンエネルギーカーや燃費基準達成車への代替を進める。	低公害車の導入 台数:2台 割合:100%
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	アイドリング・ストップ等、エコドライブを実践する。	エコドライブの実施率:100%
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する。	節水を心がけたが、料金は削減出来なかった。
第20-0002号 ㈱メイコー	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境整備と周辺の自然環境の保全に配慮する。	敷地内、壁面、屋上等の緑化を実施する。	緑地面積4㎡ これ以上の直接植え込み等は構造上無理がある為、プランター、鉢植えで補っている。
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	裏面使用、両面印刷・両面コピーを徹底する。	取組を徹底するも、受注(新規案件)が増加したため削減出来なかった。
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、プラスチック、トナーカートリッジ、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置する等、ごみの分別とリサイクルを進める。	事業系廃棄物の分別・資源化率は上がってきているが、今一歩
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	出荷・販売等に際しての梱包等に配慮する。	包装、梱包(材)等の回収・再利用の推進。	梱包材購入量の削減及びリサイクルに繋がっている。
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する。	前年度比-19%(原単位)
	大気汚染、水質汚濁等の防止、化学物質対策等	化学物質の管理を徹底する。	ばい煙等の測定・監視を定期的に行う。	現状維持
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	電気の使用量を把握し、削減する。	前年度比-15%(原単位)
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明器具は逐次省電力型に交換する。	一部LED照明化を実施 トイレはセンサー式照明に交換
	地球温暖化防止対策等	冷暖房設備等を適正管理する。	冷暖房設備等を適正管理する。	設定温度を夏期28、冬期19を継続実施
	地球温暖化防止対策等	ボイラーを適正利用する。	重油使用量を把握し、適正に管理する。	前年度比-16%(原単位)
第20-0006号 ㈱山勝	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	両面印刷、両面コピーを徹底する。	従前から取り組んでいるため対策年度比での集計はしていないが片面印刷に比較すれば用紙の消費量は少ない。
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	アイドリング・ストップを実践する。	できた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明設備等はLED化を推進し、省エネを進める。	照明のみではなく工場稼働も含め7649kWの削減結果となった。
	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する。	軽油・ガソリン等の使用量を把握し、削減する。	昨年度比で概算10%(25,000ℓ)の削減にはなったが、これは運転手採用の困難さもあり、稼働できなかったトラックがあった為。
第20-0007号 ㈱栄和産業	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	大変良くできた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレトーパー等に再生紙を使用する。	大変良くできた
第20-0008号 ㈱タズミ	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	再生紙の使用を推進する。	できた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	できた
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	(老朽化2台を廃車、新型車4台導入)
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	(燃費水準の維持・向上)
第20-0009号 ㈱デザインルーム	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	なるべくメールでやりとりをする様にする。	できた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、電球等分別ボックスを作って設置した。	できた
第21-0001号 ㈱KYOEI	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の使用量を抑制する。	仕事量が増えたため、削減できなかった。
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	出荷・販売等に際しての梱包等に配慮する。	簡易包装、容器の回収による再利用を推進する。	エアパッキン、梱包用ラップ40%削減
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	再生紙の使用を推進	再生紙の使用率80%

登録番号 事業所名	種別内容	目標内容	取組内容	取組結果
第22-0001号 ㈱紺野企業	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	両面印刷、両面コピーを徹底する。	大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	使用済み用紙の裏紙や使用済み封筒を再利用する。	大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品を優先的に購入し、使用する。	大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	製造工程から発生する金属くず、紙くず、廃液などの回収・再利用のための設備を設置し、活用する。	大変良くできた
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	最新の排ガス規制や騒音規制に適合した車への代替を進める。	大変良くできた
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境整備と周辺の自然環境の保全に配慮する。	敷地内、壁面、屋上等の緑化を実施する。	大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する	照明点灯箇所を減らす。	大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する	電気の使用量を把握し、削減する。	大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する	走行ルートを合理化する。	大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する	ガソリンの使用量を把握し、削減する。	大変良くできた
第22-0002号 横浜乳業㈱	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品や素材を使用し、廃棄物を削減する。	事業系廃棄物の削減量 昨年度比24,005kg削減
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、プラスチック、トナーカートリッジ、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置する等、ごみの分別とリサイクルを進める。	事業系廃棄物の資源化率99.6%
	地球温暖化防止対策等	事務機器を適正管理する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	都市ガス使用における削減量 昨年度比65,974㎡削減
	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	圧縮空気 昨年度比226㎡削減
	地球温暖化防止対策等	特定フロンを削減又は温室効果ガスを排出抑制する。	業務用機器の冷媒を適正に管理する。	充填・改修したフロン 件数：8件 量：439.67kg
第22-0003号 ㈱川崎製作所	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	裏紙を使用し、極力使用枚数を減らす努力の結果、コピー用紙の購入量が減少
	大気汚染、水質汚濁等の防止、化学物質対策等	化学物質の管理を徹底する。	化学物質の管理を徹底する。	取引先からの指導もあり、必要最低限度のみ購入する体制を維持できている。
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明設備を適正管理する。	不要時の電力節約を徹底している。 社内での意識も徹底しており電気料金にも貢献している。
第24-0001号 トピー工業㈱	大気汚染、水質汚濁等の防止、化学物質対策等	悪臭、騒音、振動等の防止対策を講じる。	地球環境保全を守る。	適正な処理作業を行い、基準値管理を実施。定期測定全件について基準値適合を確認した。
	大気汚染、水質汚濁等の防止、化学物質対策等	化学物質の管理を徹底する。	化学物質の自主的な管理を改善する。	貯蔵庫の屋根、扉等の自主的な修繕の実施、及び定期保管量の管理を徹底し、化学物質の飛散を防止している。
	製品の開発・設計等における環境配慮	製品（プライベートブランド商品を含む）設計に当たって環境に配慮する。	製品の長寿命化、省エネルギー化、解体しやすい構造にする等、環境に配慮した開発・モデルチェンジを行う。	製品の超軽量化、工程削減工法、ラインのコンパクト化等、環境配慮製品の開発を継続的に実施している。
	地球温暖化防止対策等	冷暖房設備等を適正管理する。	エネルギーの使用量を把握し、削減する。	工場内の照明を省エネタイプ(LED)に変更と工場内コンプレッサーのエア漏れを監視し、稼働負荷率を削減、電気使用量の削減が図れた。
第24-0004号 ㈱あやせ電気	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	両面印刷・両面コピーを徹底しました。
	省資源等	雨水等を再利用し環境に配慮する。	雨水等を再利用し環境に配慮する。	雨水利用量 約5㎡
第24-0005号 ㈱中電社	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	使用済み用紙の裏面を現場と社内業務のメモ用紙として再利用している。FAX受信のペーパーレス化で紙の購入枚数を削減している。	紙購入における削減枚数（昨年度比） A4サイズ500枚 A3サイズ50枚
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	生産過程で発生する事業系廃棄物のリサイクルを推進する。	廃棄物の資源化90% （昨年度比10%増）
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	アイドリング・ストップ等、エコドライブを実践する。	エコドライブの実施率100% アイドリングストップの実施率 一般者40%・特殊作業車10%
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境負荷の少ない建築材の使用等を推進する。	コンクリート塊、残土等のリサイクルに取り組む。	建設副産物の資源化100%
第24-0006号 ㈱かなしんオフセット	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	両面印刷、両面コピー、2枚を1枚に集約してコピーを行なうことを推奨しております。
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	可燃廃棄物について前年度比6.2%の減。 ごみの分別の徹底を行なっています。
第25-0001号 武田商事㈱	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の使用量を抑制する。	できた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	できた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	できた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	再生紙の使用を推進する。	できた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	できた
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	大変良くできた
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	できた
	輸送に伴う環境負荷の低減	車の排出ガスに含まれる有害物質等の量を削減する。	車の排出ガスに含まれる有害物質等の量を削減する。	大変良くできた
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	節水等を行い環境に配慮する。	できた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明設備を適正管理する。	できた
	地球温暖化防止対策等	事務機器を適正管理する。	事務機器を適正管理する。	できた
	地球温暖化防止対策等	冷暖房設備等を適正管理する。	冷暖房設備等を適正管理する。	できた
	地球温暖化防止対策等	空調設備を適正管理する。	空調設備を適正管理する。	できた
	地球温暖化防止対策等	給湯設備を適正利用する。	給湯設備を適正利用する。	できた
地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する。	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する。	大変良くできた	

登録番号 事業所名	種別内容	目標内容	取組内容	取組結果
第25-0002号 秋本食品㈱	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品や素材を使用し、廃棄物を削減する。	大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	分別回収ボックスを配置する等、ごみの分別を行う。	大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	生産過程で発生するごみのリサイクルを推進する。	大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明設備を適正管理する。	大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	冷暖房設備等を適正管理する。	冷暖房設備等を適正管理する。	大変良くできた
第25-0003号 ㈱高座豚手造りハム	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	社内資料については裏紙使用
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	照明点灯箇所の制限
	地球温暖化防止対策等	冷暖房設備等を適正管理する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	夏期28 冬季20 の設定管理
	地球温暖化防止対策等	省エネ設備等を採用又は改修する。	使用電力の見える化	使用電力が設定値を越えると警報が鳴る。 使用電力の抑制が出来る設備を導入
第25-0004号 ㈱パレ・ド・モンパル	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	出荷・販売等に際しての梱包等に配慮する。	簡易包装、容器の回収による再利用を推進する。	簡易包装、容器の回収による再利用を推進
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水を節約しながら使用する	水を節約しながら使用
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	一部をLED化実施済
第26-0006号 明電ケミカル㈱相模事業所	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	廃プラスチック量を削減する。	前年度比73%となり削減
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	電気使用量を削減する。	前年度比96%となり削減
第26-0007号 ㈱アサヒコ	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、プラスチック、トナーカートリッジ、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置する等、ごみの分別とリサイクルを進める。	資源化率90%
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	生産過程で発生するごみのリサイクルを推進する。	資源化率39%（前年同等）
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明器具を逐次省電力型へ交換する。	現在進行中エリアを分け継続
第26-0008号 東ソー㈱東京研究センター	地球温暖化防止対策等	省エネ対応製品等を購入又は更新する。	省エネ対応製品等を購入又は更新する。	LED照明化（633台） 省エネ型空調設備への更新（18台）
	地球温暖化防止対策等	特定フロンを削減又は温室効果ガスを排出抑制する。	業務用機器の冷媒を適正に管理する。	回収したフロン 件数11件 量3.178kg
第26-0009号 日本蛍光化学㈱	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレトーパー等に再生紙を使用する。	できた
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する。	できた
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	建設物、構築物の環境への影響を予防するための方策を講じる。	老朽化に関する診断、長寿命化を行う。	大変良くできた
第26-0010号 東急リネンサプライ㈱相模工場	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	前年度比10,625枚削減（約4%）
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレトーパー等に再生紙を使用する。	トイレトーパーの再生紙使用率100%達成
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	工場1階の照明設備80%をLED照明に更新
第29-0001号 有限会社パフェット	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品や素材を使用し、廃棄物を削減する。	再使用又はリサイクルしやすい製品や素材を使用し、廃棄物を削減
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境整備と周辺の自然環境の保全に配慮する。	敷地内、壁面、屋上等の緑化を実施する。	事業用地の緑化を実施
第29-0002号 神奈川日産自動車㈱綾瀬小園店	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	電子メールや裏紙の活用で削減を実施
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品や素材を使用し、廃棄物を削減する。	事業系廃棄物の削減を実施
第30-0001号 ㈱ニチゲン	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	オフセット印刷時に使用するインクを植物性インクへの切替え	できた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	オフセット印刷、オンデマンド印刷における損紙のリサイクル回収	事業系廃棄物の資源化率 約80%
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	再生紙利用の推進	できなかった
	地球温暖化防止対策等	事務機器を適正管理する。	機器（機材）入替えにより作業効率を上げ作業時間の短縮による光熱費削減	できた